

(11) 学習支援者について

①年齢別学習支援者数

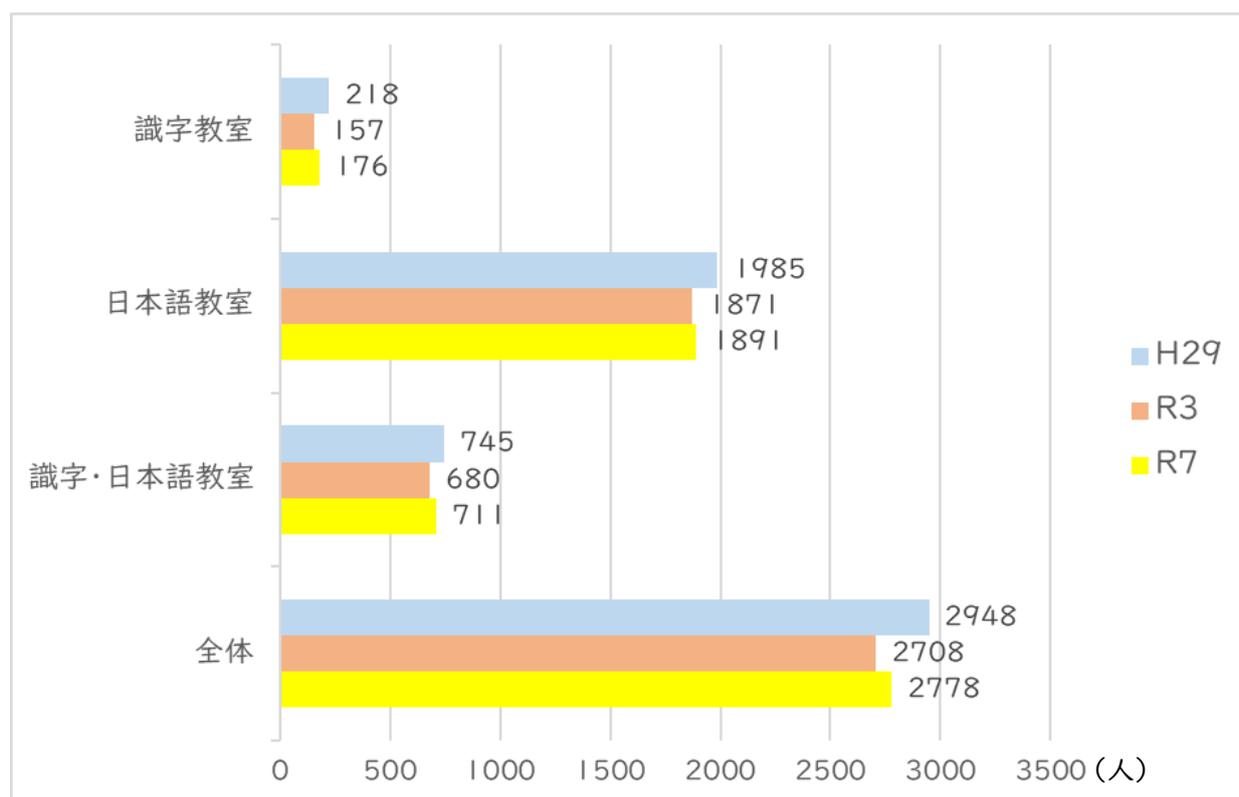
(人)

	全体	年 齢								
		～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	不明
識字教室	176	0	13	22	15	15	13	33	6	59
日本語教室	1891	3	35	54	122	239	409	306	49	674
識字・日本語教室	711	8	17	33	74	102	145	180	49	103
全体	2778	11	65	109	211	356	567	519	104	836

【H29年度調査・R3年度調査との比較（※増減は、R3年度との比較）】

(人)

	学習支援者数				
	H29	R3	R7	増減(人)	前回比(%)
識字教室	218	157	176	19	112.1
日本語教室	1985	1871	1891	20	101.1
識字・日本語教室	745	680	711	31	104.6
合計	2948	2708	2778	70	102.6



②学習支援者養成講座(大阪府や各市町村、国際交流協会、教室等で実施しているボランティア養成講座)に参加したことがある学習支援者

1492人

③もとは学習者で、現在は学習支援者

61人

④母語が日本語でない学習支援者

66人

⑤日本語教師養成講座(文化庁に届出受理された420時間以上の日本語教師養成講座)を受講済の学習支援者

368人

❖ 学習支援者数について

- ・学習支援者総数は、令和3年の2,708人に対して、2,778人と約3%(70人)増加している。
- ・教室の位置づけ別にみると、識字教室では令和3年度と比べて約12%、日本語教室においては、約1%、識字・日本語教室においては、約5%増加している。
- ・学習支援者の年齢分布については、教室の位置づけに関わらず、最も多かったのは、「60歳~69歳」となっており(不明を除く)、全体の約20%となっている。
- ・「60歳以上」の学習支援者は、全体で1,190人となり、学習支援者総数の約43%となっている。
- ・令和3年度と比較して、60代が最多である点は変わらないものの、その割合は24%から20%へ低下した。一方で、50代・70代・80代の支援者が増加しており、全体としては高齢層の比重が高まっている。若年層では20代・30代が大きく減少しており、若手支援者の確保が課題として浮かび上がる。